

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No.

6013112 - 0002

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年8月24日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上(GK30の南)				2018/8/14	2018/8/10	2018/8/10		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/8/7	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-70
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	ゴム	C	01	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2	塩化ビニール類	B	05	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
3	コーンウエイト他難燃物	C	04	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
4	難燃シート	C	02	D	B	2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
5						m ²				
メモ	回収:GK-30南									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2018/8/16
高2018	—	08	— 0095	
調整後保管日時		2018年8月24日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年8月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/24 8:10	0.05 m ²			1
	2	1	塩化ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/24 8:10	0.05 m ²			1
	3	1	コーンウエイト他難燃物	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/24 8:10	0.2 m ²			1
	4	1	難燃シート	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/24 8:10	0.05 m ²			1
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
			B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
					06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
					11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
					01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		C	難燃物	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月22日	(水)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/8/16	2018/8/16	2018/8/16			
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/8/8	測定者	測定器名	F1-SC	管理番号	109			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	段ボール	A	01	D	A	5 m ³	4 μSv/h	4 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	回収場所: GM-19 北東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0099
				2018/8/17
調整後保管日時		2018年8月22日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	段ボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/22 9:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月22日	(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/8/16	2018/8/16	2018/8/16			
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/8/8	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号	109		
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙類	A	01	D	A	5 m ²	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
メモ	回収場所: GM-19 北東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0100
				2018/8/17
調整後保管日時		2018年8月22日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
メ モ	1	1	紙類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/22 9:40	4 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0004

作業主管理	保管希望日時	2018年8月21日		(火)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	高台炉注バッファタンクリプレースに伴う電源設備移設								
	発生場所	事務本館東側(炉注設備エリア)(GL-19南)					2018/8/10	2018/8/9	2018/8/7	
	作業主管G	設備電源グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
線量測定年月日	2018/8/3	測定者		測定器名		電離箱サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-76	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	エフレックス管	C	04	D	A	5 m ²	0.005 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
入 欄	4						m ²			
	5						m ²			
	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0106
				2018/8/20
調整後保管日時		2018年8月21日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-127
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	エフレックス管 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/21 9:15	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0004

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年8月21日		(火)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	高台炉注バッファタンクリプレースに伴う電源設備移設							
	発生場所	事務本館東側(炉注設備エリア)(GL-19南)				2018/8/10	2018/8/9	2018/8/9	
	作業主管G	設備電源グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
線量測定年月日	2018/8/3	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-76	
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③				
	1	エフレックス管	C	04	D	A	5 m ²	0.005 mSv/h	0.01 mSv/h
	2						m ²		
	3						m ²		
4						m ²			
5						m ²			
メ	回収								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0107
				2018/8/20
調整後保管日時		2018年8月21日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-127
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	エフレックス管 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/21 10:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0004

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月22日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	高台炉注バフファタンクリプレースに伴う電源設備移設								
	発生場所	事務本館東側(炉注設備エリア)(GL-19南)				2018/8/10	2018/8/9	2018/8/9		
	作業主管G	設備電源グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/8/3	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-76	
G記入欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	エフレックス管	C	04	D	A	5 m ²	0.005 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
メ モ	5						m ²			
	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0108
				2018/8/20
調整後保管日時		2018年8月22日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-127
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	エフレックス管 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/22 9:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

計上No.	6012911 - 0004
-------	----------------

固体廃棄物管理G記入欄					受付	
受 付 番 号					2018/8/20	
高2018	—	08	—	0109		
調整後保管日時						
【保管時の指示事項等】						
日時調整をしています。						
発生場所にて管理票の確認。						
運搬車を配備致しますので						
保管物の詰込みをお願いします。						

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	エフレックス管 (→H)	2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$			エリアV(瓦礫類)	2018/8/22 9:30	5	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0004

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月22日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	高台炉注バフファタンクリリースに伴う電源設備移設								
	発生場所	事務本館東側(炉注設備エリア)(GL-19南)					2018/8/10	2018/8/9	2018/8/9	
	作業主管G	設備電源グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
線量測定年月日	2018/8/3	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-76	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	エフレックス管	C	04	D	A	2 m ²	0.005 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0110
				2018/8/20
調整後保管日時		2018年8月22日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年8月22日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-127	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	エフレックス管(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/22 10:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月23日		(木)	11:00		承認		審査		作成		
	作業件名	構内排水路(A系)付替工事											
	発生場所	6号機T/B北東斜面 (GI-14 北側)											
	作業主管 G	土木保全・総括グループ					監理員		TEL				
	元請会社						担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/8/10		測定者		測定器名		ICW-BL		管理番号		1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	
						① ② ③							
1	可燃物その他(草)				A 04 W B		2 m ²		1 μSv/h		2 μSv/h		
2							m ²						
3							m ²						
4							m ²						
5							m ²						
メ モ	回収場所: GI-14 北側												

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
高2018	—	08	—	0111	2018/8/20
調整後保管日時		2018年8月23日		10:30	
【保管時の指示事項等】 時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年8月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(草)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/23 8:00	0.8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0002

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月21日		(火)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	汚染水タンク雨水対策(堰カバー)工事									
	発生場所	各タンクエリア						2018/8/10	2018/8/10	2018/8/10	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G	線量測定年月日	2018/8/6		測定者			測定器名	ICWBL(β+γ)		管理番号	F1-ICWBL-110
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③							
	1	可燃物(プラ、ポリ、ビニール類)	A	02	D	B	1 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無	
	2	可燃物(紙・ウエス類)	A	01	D	B	2 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無	
3	難燃物(ゴム類)	C	01	D	B	2 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無		
4						m ²					
5						m ²					
メ モ	※マップ記号 GT-24西 A棟休憩所(旧 事務所)の西側です。										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	08	—	0112	2018/8/20
調整後保管日時		2018年8月21日			10:30
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容				
測定日	2018年8月21日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(プラ、ポリ、ビニール類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/21 10:40	1.3 m ²			1
	2	1	可燃物(紙・ウエス類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/21 10:40	0.4 m ²			1
	3	1	難燃物(ゴム類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/21 10:40	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※ カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
	B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月24日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/8/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	大型土嚢			① ② ③		5 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	巡回回収場所:GM-06 東									

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	08	—	0116	2018/8/22
調整後保管日時		2018年8月24日			8:00
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容				
測定日	2018年8月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	大型土嚢	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/24 8:15	3.3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票				計上No.	6013102 - 0002
---------------------	--	--	--	-------	----------------

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月24日		(金)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)				2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/8/20	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	ビニール類	A	02	D	B	3 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	巡回回収場所:GM-06 東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0117
				2018/8/22
調整後保管日時		2018年8月24日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年8月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/24 8:15	1.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012802 - 0008	
---------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------------	--

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月24日		(金)	10:30		承認		審査		作成						
	作業件名	焼却設備炉関係定期点検工事【定例】															
	発生場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋						2018/8/23	2018/8/23	2018/8/22							
	作業主管G	廃棄物設備グループ				監理員		TEL									
	元請会社					担当者		TEL									
	線量測定年月日	2018/8/20		測定者				測定器名		ICWB		管理番号	F1-ICWBL-130				
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率	
	①		②		③												
1	可燃物		A	01	D	B	0.1	m ²	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	無				
2	可燃物		A	02	D	B	0.1	m ²	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	無				
3	難燃物		C	02	D	B	0.5	m ²	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	無				
4								m ²									
5								m ²									
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収希望:GL-13東																	

固体廃棄物管理G記入欄					受付	
受 付 番 号						
高2018	—	08	—	0125	2018/8/23	
調整後保管日時			2018年8月24日		10:30	
【保管時の指示事項等】						
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。						

線量測定内容				
測定日	2018年8月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/24 10:30	0.1 m ²			1
	2	1	可燃物	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/24 10:30	0.1 m ²			1
	3	1	難燃物	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/24 10:30	0.3 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
注: ① 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月23日		(木)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	H6タンクエリア						2018/7/27	2018/7/27	2018/7/27	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/11	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	D	A	8 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
大型2台											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0118
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月23日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0167
				2018/7/30
調整後保管日時		2018年8月24日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月24日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア					2018/7/30	2018/7/30	2018/7/30	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/11	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	金属ガラ		①	②	③	8 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
メモ	大型2台									

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0168
				2018/7/30
調整後保管日時		2018年8月24日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月24日		(金)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア						2018/7/30	2018/7/30	2018/7/30
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/7/11	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ	B	02	W	A	12 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メモ	大型4台									

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0189
				2018/8/1
調整後保管日時		2018年8月24日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月24日		(金)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	旧CC操作室エリア						2018/8/1	2018/8/1	2018/7/31
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/7/31	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-76	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	不燃物：金属ガラ	B	01	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
1) 金属ガラ内訳：旧CC操作室解体で発生した【金属ガラ】										

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6015503 - 0011																																																																													
作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月23日		(木)	9:30		承認		審査	作成																																																																													
	作業件名	5G P/C5C除却に伴う残資材運搬・廃棄業務委託																																																																																					
	発生場所	5号機 T/B SWGR室(GJ-15南)						2018/8/2	2018/8/2	2018/8/2																																																																													
	作業主管G	電気機器グループ				監理員	TEL																																																																																
	元請会社					担当者	TEL																																																																																
	線量測定年月日	2018/7/12	測定者			測定器名	シンチレーション		管理番号	F1-SC-094																																																																													
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																													
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ²	0.3 μSv/h	0.5 μSv/h	無																																																																													
	2	機器類・制御盤類	B	03	D	A	5 m ²	0.3 μSv/h	0.5 μSv/h	無																																																																													
	3	ケーブル類	B	08	D	A	2 m ²	0.3 μSv/h	0.5 μSv/h	無																																																																													
4	可燃物その他	A	04	D	A	0.5 m ²	0.3 μSv/h	0.5 μSv/h	無																																																																														
5	不燃物その他	B	10	D	A	1 m ²	0.3 μSv/h	0.5 μSv/h	無																																																																														
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="11">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="10"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="8">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td colspan="8"></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td colspan="8"></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td colspan="8"></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td colspan="8"></td></tr> </tbody> </table>											線量測定内容											測定日											測定No.	氏名	測定器	管理番号								1											2											3											4										
線量測定内容																																																																																							
測定日																																																																																							
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																				
1																																																																																							
2																																																																																							
3																																																																																							
4																																																																																							
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																											
			中止						m ²																																																																														
									m ²																																																																														
									m ²																																																																														
									m ²																																																																														
									m ²																																																																														
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																							
メ モ																																																																																							
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																										
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																										
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																										
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																										
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																										
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																										
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																										
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																															
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2018/8/9
廃2018	—	08	— 0276	
調整後保管日時		2018年8月24日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月24日		(金)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード						2018/8/8	2018/8/8	2018/8/8	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/7/26	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-51		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	エアロフレックス		B	06	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2							m ²			
	3							m ²			
4							m ²				
5							m ²				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態		D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013107 - 0010		固体廃棄物管理G記入欄		受付										
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月23日			(木)		9:00			承認		審査		作成									
	作業件名		構内排水路(A系)付替工事																					
	発生場所		6号機T/B北東斜面 (GI-14 北側)						2018/8/20		2018/8/20		2018/8/20											
	作業主管G		土木保全・総括グループ				監理員				TEL													
	元請会社						担当者				TEL													
	線量測定年月日		2018/8/10		測定者				測定器名		ICW-BL		管理番号		1F-ICWBL-14									
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率										
			① ② ③																					
	1		紙・ウエス(タンホール、包装紙)			2 m ²		1 μSv/h		2 μSv/h		無												
	2		プラスチック・ポリ・ビニール類(梱包材)			2 m ²		1 μSv/h		2 μSv/h		無												
3		木材類(丁張材、合板)			1 m ²		1 μSv/h		2 μSv/h		無													
4					m ²																			
5					m ²																			
企業殿持込																								
線量測定内容																								
測定日																								
測定No.		氏名		測定器		管理番号																		
1																								
2																								
3																								
4																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
					中止												m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ モ																								
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—									
					06 —		07 —		08 —		09 —		10 —											
			B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —											
			C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—									
					01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05		—									
			D 伐採木																					
			②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」											
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作 業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月20日		(月)	8:00		承認	審査	作成											
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																		
	発生場所	H6タンクエリア				2018/7/24	2018/7/24	2018/7/24												
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL												
	元請会社				担当者			TEL												
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/7/11		測定者			測定器名	ICW-BL												
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率										
		①	②	③																
		1	紙・ウエス類	A	01						D	B	2	m ²	20	μSv/h	30	μSv/h	無	
		2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02						D	B	2	m ²	20	μSv/h	30	μSv/h	無	
3	可燃物その他	A	04	D	B	1	m ²	20	μSv/h	30	μSv/h	無								
4							m ²													
5							m ²													
メ モ	回収 GO-08																			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0006
				2018/7/24
調整後保管日時		2018年8月20日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0010		
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月21日		(火)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	H6タンクエリア						2018/7/25	2018/7/25	2018/7/25		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/11	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無		
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無		
3	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無			
4						m ²						
5						m ²						
メモ	回収 GO-08西											

線量測定内容											
測定日											
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1											
2											
3											
4											

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	02	03	04	05
				紙・ウエス類	プラスチック・ポリ・ビニール類	木材類	可燃物その他	—
		B	不燃物	06	07	08	09	10
				—	—	—	—	—
				01	02	03	04	05
金属ガラ	コンクリートガラ	機器類・制御盤類	土砂類	塩化ビニール類				
C	難燃物	06	07	08	09	10		
		保温材	石綿含有物	ケーブル類	アスファルトガラ	不燃物その他		
11	12	13	14	15				
フランジタンク本体	フランジタンク付属品	—	—	—				
D	伐採木	01	02	03	04	05		
		ゴム類	難燃シート類	ホース類	難燃物その他	—		
01	02	03	04	05				
伐採木(幹・根)	伐採木(枝・葉)	—	—	—				
②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みの事。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。